



卒業時アンケート調査結果の公表

今年度より、卒業時に行っているアンケートの調査結果を公表することとなりました。本学に入学し、そして卒業した時に、自分の成長実感、大学への満足度を測定することがこのアンケートの大きな目的です。アンケート項目は全13項目あるのですが、ポイントとなる3項目に絞り込んで公表することとしました。また今回の公表では、アンケート調査結果の見やすさもポイントとして作成しています。まずは家政大生全体として、どのような学生生活だったのかを読み取っていただけたらと思います。各学科・科ごとの調査結果も作成しており、各学科・科ごとの特徴もよく表れているかと思えます。この調査結果についてはお渡しする予定でいますので今後の教育改善へのひとつの参考にしていただければと思っています。

【告知】令和2年度シラバス第三者チェックを実施

昨年に引き続き、全科目で第三者チェックを実施します。どうぞよろしくお願いいたします。

■スケジュール■

シラバス入力期間

2月17日(月)～2月27日(木)

第三者チェック期間Ⅰ

2月28日(金)～3月8日(日)

シラバス修正期間(新規入力も可)

3月9日(月)～3月15日(日)

第三者チェック期間Ⅱ

3月16日(月)～3月22日(日)

シラバス公開

3月31日(火)～

後期授業アンケート実施中！！

下記要領で実施しています。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

◆実施期間

令和元2年1月31日(金)まで

◆結果閲覧・コメント入力期間

令和2年2月下旬～3月末

◆詳細情報

学修・教育開発センター HP

【掲載先】

大学TOPページ→学修支援と学生生活→学修・教育開発センター(CRED)→大学IR→授業アンケート

<CRED貸出書籍のご紹介>

『大学の問題 問題の大学』

竹内洋、佐藤優(著)時事通信出版局

高名な教育社会学者と著名で異色な作家の対談本。面白くないはずがない。とかく自分が受けた教育を基準として語られがちな教育論を、歴史的・地域的に見事に相対化している。すぐに読める本だが、読後に残るものが多い。大学教育への単なる評論本ではない。「日本の高等教育を立て直す必要がある。方向性は明白だ。教師と学生が信頼関係を構築し、学びの共同体であるという大学の原点に立ち返ることだ」という佐藤氏の言葉は熱い。

(児童学科・平山祐一郎先生)



令和元年度 リサーチウィークスについて

案内冊子はガルーン
掲載予定(2月上旬)です

<ポスターセッション(受付終了)>

2月14日(金)～2月28日(金)

<イベント>

- ・オープニングレクチャー
2月17日(月)13:00～
- ・FDフォーラム
2月19日(水)13:00～
- ・教員研究成果発表会
2月21日(金)終日
- ・部署別SD取組成果報告会
2月18日(火)～20日(木)
- ・学長裁量費成果発表会
2月25日(火)9:30～12:30

学長裁量経費予算※による研究・ 開発の研修を実施しています。

採択された先生に、研究内容をご紹介
いただくシリーズとして下記研修を実施
いたしました。

<12月19日(木)15:30～16:30>

「効果的かつ効率的な反転授業法
開発の取り組み」

三浦正江先生(心理カウンセリング学科)

詳細は各種会議の場で報告させて頂き
ます。

【募集開始】令和2年度学長裁量経費

下記要領で募集を開始いたします。
ぜひご応募ください。

◆申請期間

令和2年2月1日(土)～2月28日(金)

◆審査期間

令和2年3月1日(日)～3月20日(金)

◆申請書(サイボウズGaroon)

ファイル管理 → 部門別 → 学修・
教育開発センター → 申請書

※「本学の教育をさらに充実・向上させるために教育方法や教材の研究・開発に対して必要な費用全般を補助する」ことを目的とした予算。